

LANmark-OF Slimflex パッチコード OM4

LANMARK-OF の SLIMFLEX のパッチ・コード DSC - DSC OM4 LSZH すみれ色 XM

Aginode Ref: N122.7CCVX

- 光ファイバーパッチコード
- LANmark-OF OM4の性能
- GIGAliteFLEX 曲げに強いファイバー
- キャビネットや作業場での使用

保証と設置

Aginode LANmark-

OF光ファイバーパッチコードは、高速プロトコルをサポートする屋内アプリケーション用に設計されています。
対応する高速プロトコルは以下の通りです。

- イーサネット1GBase-SX、10GBase-SR、25GBASE-SR
- ファイバー・チャネル・シリアル4G、8G、16G、32G

サポートされる距離の詳細は、LANmark-OFの保証モジュールに記載されています。

代表的な設置環境

- パッチパネルとアクティブ機器を接続するキャビネット
- データセンターでのクロスコネク
- ワークステーションとコンセントの接続（Fibre To The Desk）。

特性

- パッチコードケーブルはIEC 60794-2-50準拠
- IEC 61300-3-4 による最大挿入損失: 0.25 dB
- 典型的な挿入損失 0.1 dB
- IEC 61300-3-6による最小リターンロス：30 dB
- 二重 LC-LC、二重 LC-SC、二重 SC-SC パッチコードは、直径 2 X 2.0 mm の二重ケーブル構造です。
- ショート・コネクタ・ブーツ：19mm
- 小さな曲げ半径：10mm
- 測定結果のトレーサビリティのため、二重コネクタの近くにラベルを追加

ファイバ

LANmark-OF OM4 パッチコードは、LANmark-OF OM4

GIGAliteFLEX ファイバを内蔵しています。

この曲げに強いマルチモードファイバは、曲げ半径が小さく、IEC 60793-2-10 ファイバモデル A1a.3b に準拠しています。



STANDARDS

ISO/IEC 11801

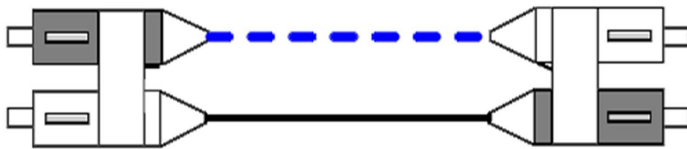
デザイン

Aginode LANmark-

OFパッチコードは、現場での設置性を向上させるため、「クロスオーバー」配線の原理に従って設計されています（A1-B2, B1-A2）。これはIEC 11801およびEN 50174-1:2009の要求事項に適合しています。

「バタフライ」二重クリップは、2つのコネクタを取り外し、逆の順序で同じクリップに戻すだけで、現場で簡単に極性を変更できます。

概略極性二重パッチコード



Cross-over patch cord (A1 to B2 & B1 to A2)

LANmark-OF の Slimflex のパッチ・コード DSC - DSC OM4

LSZH すみれ色 Xm

Characteristics

Construction characteristics

Armour type	Aramid yarn
Colour	Violet
Connector type	Duplex SC-SC
Fiber optic type	OM4 50/125
Outer sheath	LSZH-FR

Dimensional characteristics

Height	2 mm
Nominal inner diameter	2.0 mm
Width	4 mm

Mechanical characteristics

Crush resistance (IEC 60794-1-E3)	100 N/cm
Maximum pulling force (IEC 60794-1-2-E1)	200 N

Transmission characteristics

Insertion Loss, maximum, dB	0.25 dB
Return Loss, Minimum, dB	30 dB

Usage characteristics

Flame retardant	IEC 60332-1
Minimum static operating bending radius	10 mm
Operating temperature, range	-10...50 °C